

令和5年6月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

令和5年6月分について、輸出額は「電気回路等の機器」などが増加したものの、「映像機器」、「有機化合物」、「石油製品」などが減少したことから、対前年同月比6.1%の減少となった。また、輸入額は「液化石油ガス」などが増加したものの、「液化天然ガス」、「原油及び粗油」などが減少したことから、同19.4%の減少となった。その結果、差引額は733億円（同31.0%の減少）の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
四日市港	881億円	▲6.1%	1,614億円	▲19.4%	▲733億円	▲31.0%
	8カ月連続の減少		3カ月連続の減少			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 電気回路等の機器	83億円	+58.0%	輸入	増加品目	(1) 液化石油ガス	73億円	+30.8%
		(2) 自動車	112億円	+34.9%			(2) 原動機	7億円	+389.7%
		(3) 建設用・鉱山用機械	28億円	+116.5%			(3) 有機化合物	32億円	+17.9%
	減少品目	(1) 映像機器	13億円	▲79.0%		減少品目	(1) 液化天然ガス	166億円	▲52.7%
		(2) 有機化合物	56億円	▲41.5%			(2) 原油及び粗油	883億円	▲15.4%
		(3) 石油製品	61億円	▲38.9%			(3) 石炭	75億円	▲39.0%
地域別動向	アジア、大洋州が減少、中南米は増加				地域別動向	大洋州、中東が減少、北米は増加			

（参考）ドルレートは、139.24円（前年同月比6.8%、8.89円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。